

静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目12番4号
(タウンコート常磐町 1F)

TEL. 054-252-2418

FAX. 054-252-2430

発行人 松浦 源

鈴木隆彦氏に 静岡県優秀技能者賞



作業時間の短縮や性能美を追求した実績が評価された。

この様々な改良結果は青壮年層を通じて速やかに広範囲な普及を図ったところ、その波及効果は著しく瞬く間に東部地域から県内、そして関東地区へと普及していった。

鈴木隆彦氏常任理事(御殿場支部)は、11月28日静岡市の「清水テルサ」で開催された静岡県職業能力開発促進大会において、優れた技能をもって産業界の発展に寄与すると共に技能者の育成等に果たした功績により今年度の静岡県優秀技能者として、静岡県知事の功労表彰を受賞されました。

鈴木氏はおよそ44年余りに亘り建築板金業に従事しているが、常に新技術の探究に熱心であり、業界で次々と開発される新技術を参考としながら自らも新技術の開発を積極的に行ってきた。

特に昭和62年頃に屋根の丸棧本葺用成形機の使いやすさを求めて改良点を探りメーカーと共に徹底的に研究・改良を続け、

また、地域住民の建築板金に対する意識を高めるため、WAZAチャレンジ教室などの講師を積極的に務める他、ものづくりマイスターとして東部地域住民に建築板金の重要さや面白さを伝承している。

新技術の改良普及は多くの手間と時間と努力とを要するが鈴木氏は旺盛な研究心と実行力によって新技術の更なる改良、普及を図ると共に伝統的板金技術を駆使できる第一人者として県下では広く知られている。

更に氏は、建築板金に関する様々な資格を有する技能検定委員として若手後継者を中心に積極的な技術指導を行うなど、県下でも高い信頼を得ている。

鈴木氏から受賞の 喜びが次のように 寄せられました

組合員の皆様よりご推薦を頂き、また関係者の皆様方のご尽力により、この度、優秀技能者の表彰を頂くことができ、心より感謝申し上げます。

また、表彰式には大変お忙しい中、理事長始め各副理事長、事務局長他多くの役員の皆様のご臨席を賜り感謝の念に堪えません。

これを機に、より一層自己研鑽に励み、微力ながら社会活動に尽力してまいります。

今後共皆様の温かいご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

この度は誠にありがとうございました。

全技連会長表彰の 受賞

副理事長 中村敏一氏

技能振興に顕著な功績のあった功労者に贈られる全国技能士連合会会長表彰は、副理事長である中村敏一氏(三島支部)が受賞の栄誉に輝かれました。

中村敏一氏は、11月2日に東京都千代田区九段北「アルカディア市ヶ谷」

で行われた表彰式に他の受賞者と共に全国技能士大会に出席し表彰状並びに記念品が授与されました。

静岡県技能士会連合会 表彰式

平成29年度静岡県技能士連合会の表彰式が11月21日、「清水テルサ」で行われ、本県板からは優秀技能士表彰の受賞者のほか理事長、副理事長も出席して各賞受賞者の栄誉を称えた。

優秀技能士表彰の 受賞

早川誠二氏(御殿場) 岩崎則幸氏(浜松)



技能士として極めて優れた技能を有し、他の技能士の模範となる者に贈られる、平成29年度静岡県優秀技能士に静岡県板からは、早川誠二氏(御

殿場支部)及び岩崎則幸氏(浜松支部)の2名が受賞の栄誉に輝かれました。

が行われ、講師の熱心な指導により、本大会では参加者全員が所定の時間内に作品を仕上げるよう努力した。

終了後、競技審査員による厳正な審査が行われ、規定の得点に達した選手が入賞者となった。

11月21日、静岡県技能競技大会の表彰式が「清水テルサ」で行われ、静岡県板からは、次の方が受賞された。

最優秀賞 滝 淳太(清水) Bコース
最優秀賞 萩原拓也(富士)



静岡県技能競技大会の開催

平成29年度県技能競技大会・建築板金部門は、10月1日(日)に清水技術専門学校で開催され、Aコース1名、Bコース1名が出場して課題作品(Aちりとり、B 水差し)の完成に向け、全力を集中して取り組んだ。

出場者に対しては、8月27日(日)に事前講習会

日新製鋼
日鉄住金鋼板株式会社
株式会社 釜慶マクサプライ
〒435-0041 静岡県浜松市東区北島町757
TEL 053-423-0007
FAX 053-423-0010

鉄板用ピスの御用は
ドリルピス・コースレッド・ALCドライブ・ルーフトルト・各種
お客様のニーズにお応えします
株式会社 静岡ねじ
静岡市駿河区中吉田13番6号
電話 054-263-8756 FAX 054-263-8783

ものづくり体験

学習指導 県板事務局



静岡県職業能力開発協会は、厚生労働省認定のものづくりマイスター「以下、マイスターと云う。」派遣事業として、2年間の試験の実施期間を経て、平成28年度から県下、東部・中部、西部地区の児童クラブ、小・中学校生等の児童・生徒に対するものづくり体験学習を実施し本格化しています。

この事業は、各技能士会に所属するマイスターに対して依頼されたもので、各技能士会では本業と、この派遣事業を大変な努力と犠牲を払って実施しているのが実情です。

この他にも、県ものづくりフェスタや各訓練校の技能祭、各地区のものづくりフェスタへの参加等めまぐるしく出展、指導の機会が連続的に展開されていきます。

元より美しい輝きを放つ銅板細工は人気があり、児童・生徒からの要望も多く寄せられています。

現在は、理事長始め21人のマイスターがこの事業を担当していますが、いまだに中部地区及び西部地区はマイスターが不足しています。

現在、東部地区のマイスター数は8名で充足されていますが、中西部地区の現員数13名では今後、中部志太・榛原地区や西部、中東遠地区にまで順次拡大していくと見込まれる体験学習の実情に対応するのは難しく、10月27日(金)の常任理事会の決定により今年度、2名(3名の、マイスターを新たに認定登録することによって、各地区のバランスを均等にし、かつマイスターの負担を軽減しようとして試みています。

29年度はこのマイスターの派遣事業が昨年に引き続き本格化しています。現在、このところ体験学習実施個所は昨年度に比べやや減少して9か所となっています。

しかし、これに魅力講座を含めると延べ18か所にもなります。

また、更に来年度は予想通り全県規模で事業展開を図っていくこととなるようです。

WAZAチャレンジ教室の結果

技術検定委員会

平成29年度のWAZAチャレンジ教室は11月27日の島田市立金谷中学校を最後に無事終了した。

県下9校で実施され148名の児童・生徒が参加、派遣された指導員は延べ40名以上となり、各校の生徒からは、指導員に対して昨年同様、感謝の手紙が届けられた。

また、今年度は県職業能力開発課からの要請もあり、臨時的に商業施設におけるWAZAチャレンジ教室を10月下旬から11月中旬にかけて数か所を実施した経緯もあり、組合としては「カインズ沼津」及び「イオン浜松市野店」において児童64名を対象に追加実施した結果、最終的には200名を超える児童生徒に対して教室を実施した結果となった。

ちなみに参加技能士も50名を上回る事となった。

学校で実施した生徒の感想として、「銅板ヘラ出し自体を知らなかったので、初体験でしたが、楽しみなが真剣に取り組むことができました。講師の技能士の方にとっても丁寧に優しく教えてもらいました。おかげで満足できる作品ができました。ありがとうございます。」

「僕は初めて銅板ヘラ出しをやりました。最初道具を渡されたときはどういうものなのか、どう使うのかなど多くの疑問が有りましたが、実際に作ってみると、すごく楽しく、また、技能士さんがやさしく教えてくれたので、うれしかったです。悪戦苦闘の末、良い作品が出来上がったら褒めていただきました。また挑戦したいと思います。ありがとうございました。」

「先生の説明などを聞いた時に難しそうだったのですが、うまくできるか不安でしたが技能士の方々が少しづつとも丁寧に説明してくれたので、不安が無くなりました。実際にやってみると時間もあっという間に終わってしまいました。この素晴らしい体験を楽しくできたのは分かり易く説明してくれた技能士さんのおかげです。本当にありがとうございます。」

平成29年度のWAZAチャレンジ教室は11月27日の島田市立金谷中学校を最後に無事終了した。

県下9校で実施され148名の児童・生徒が参加、派遣された指導員は延べ40名以上となり、各校の生徒からは、指導員に対して昨年同様、感謝の手紙が届けられた。

また、今年度は県職業能力開発課からの要請もあり、臨時的に商業施設におけるWAZAチャレンジ教室を10月下旬から11月中旬にかけて数か所を実施した経緯もあり、組合としては「カインズ沼津」及び「イオン浜松市野店」において児童64名を対象に追加実施した結果、最終的には200名を超える児童生徒に対して教室を実施した結果となった。

ちなみに参加技能士も50名を上回る事となった。

学校で実施した生徒の感想として、「銅板ヘラ出し自体を知らなかったので、初体験でしたが、楽しみなが真剣に取り組むことができました。講師の技能士の方にとっても丁寧に優しく教えてもらいました。おかげで満足できる作品ができました。ありがとうございます。」

「僕は初めて銅板ヘラ出しをやりました。最初道具を渡されたときはどういうものなのか、どう使うのかなど多くの疑問が有りましたが、実際に作ってみると、すごく楽しく、また、技能士さんがやさしく教えてくれたので、うれしかったです。悪戦苦闘の末、良い作品が出来上がったら褒めていただきました。また挑戦したいと思います。ありがとうございました。」

「先生の説明などを聞いた時に難しそうだったのですが、うまくできるか不安でしたが技能士の方々が少しづつとも丁寧に説明してくれたので、不安が無くなりました。実際にやってみると時間もあっという間に終わってしまいました。この素晴らしい体験を楽しくできたのは分かり易く説明してくれた技能士さんのおかげです。本当にありがとうございます。」

WAZAチャレンジ教室に参加して

浜松視覚特別支援学校

岩崎則幸 中学部

少し秋めいてきた10月11日、浜松視覚特別支援学校中学部の4名の生徒に対してWAZAチャレンジ教室による銅板ヘラ出し指導を行いました。

視覚に障害のある子供達であり戸惑っていたが、先生の指導も有り生徒達が自ら描いた課題によ

て作品を作ることとし、4人の組合員で参加しました。

少し生徒たちの理解力も気になっていましたが、作業を始めてみると生徒達もやる気満々で健常者よりも手先の動きも理解も早く先生と一緒に作業を行っていた結果もあって、大変良い作品が出来上がりました。

出来上がった作品を手に見て、皆、意気揚々と帰路につきました。

WAZAチャレンジ教室 臨時開催に参加して

カインズ沼津店

中村敏一 東部地区長

小雨となった10月27日(土)県は商業施設におけるWAZAチャレンジ教室を試験的に実施することとし、最初に東部地区の沼津市での実施を決め、カインズ沼津店で、板金、陶芸、建具の3技能士会が参加しました。

我が板金組合は三島支部が代表で参加し、17名の児童に対して銅板筋彫りを指導しました。

少し低学年が多めにチャレンジしましたので、お母さん方も忙しかったのではないかと思います。もう少し事前のPRを広範囲に行い、参加児童が増加するとこのイベントの趣旨が生かせるのではないかと思います。

参加された支部の皆様お疲れ様でした。

磐田南部中学校

中遠支部 塚本雄三

11月10日(金)磐田市立南部中学校のWAZAチャレンジ教室を開催しました。

昨年は学校の協力が得られず、準備などに苦労しましたが、今年が学校の理解も得られて、順調に打ち合わせも進み、予定通りの開催となりました。

進行資料を作り、作業手順と注意等を説明し、5人の指導員で作業を進めました。

先生はバラを18名の生徒は全員がミッキーマウスを選び一生懸命に作品に取り組みました。

生徒たちは完成品を手に満足げな表情を浮かべていました。

指導に当たった私たちも今年順調に指導でき、皆、胸をなでながら帰路につきました。

ご参加いただいた皆様ありがとうございます。

自校で開くこれらの教室に対して学校側も実施責任と技能士への心使いを少しは欲しいものですね。



磐田南部中学校



カインズ沼津店

イオン浜松市野店

浜松支部長 岩崎則幸

11月11日(土)イオン浜松市野店において静岡県フェアが開催され、商業施設における初めてのWAZAチャレンジ教室が開かれ、子ども達の銅板筋彫りと匠による布団造りの実演が行われました。

この日は朝から天気も良く、家族連れの子ども達が大勢来店しました。子ども達は好きな絵柄を見つけ、一生懸命に初めての銅板筋彫りに挑戦していました。中には筋が深く彫れて

良い作品もありました。およそ2時間という短い時間でしたが、銅板筋彫り体験が家族で楽しめたいと思います。参加いただいた技能士の皆様お疲れ様でした。



イオン浜松市野店

安全パトロールの実施

厚生労務委員会



東部地区

平成29年度団体安全パトロールが各地区で実施

された。東部10月12日、中部10月18日、西部(小笠・中遠地区)10月20日及び西部(西遠・浜松地区)10月21日にそれぞれ実施され、全4地区26名の参加者により、23箇所の工事現場で安全項目についてチェックを行った。

今年度の指導件数は、「作業主任者の選任、掲示・直接の指揮、保護帽の着用、安全帯の着用、高所作業における墜落防止、玉掛者の資格修了証の携帯、昇降設備の設置、看

板・標識の掲示、消火器・灰皿の設置及び看板・標識の掲示、整理・整頓他」などについて、40件が指導対象となった。特に東部地区のパトロー

トビックス

西遠支部でバーベキュー大会を開催

西遠支部恒例のバーベキュー大会が、8月27日(日)に天竜川沿いの「道の駅天竜相津花桃の里」から支流を少し入った天竜遊船バーベキュー場で行われました。緑に囲まれた清流の川岸に、女性、子どもさんも含めて14名の皆さんにご参加いただきました。

鮎の塩焼き、サツキマスの刺身など腕自慢の組合員の方々が見事に調理し、「暑い中でのビールは最高」と楽しい時を過ごすことができました。まわりの団体の方々にも

ールには、三島労働基準監督署下田駐在所長の監督官に下田地区パトローへのご同行をお願いし、専門的見地からの指導を行っていただいた。

惜しげもなく鮎の塩焼きを振る舞ったりして和気藹々と賑やかなバーベキューとなりました。日頃の仕事の疲れを忘れ、明日への英気を養えた1日でした。またまりの良さが我々西遠支部の自慢です。



西遠支部のメンバー

長尺板金成型加工・屋根・壁
各種建築資材販売・建築板金機械工具
電動工具・エア・工具販売
住まい造りのおてつだい

萩原スチール株式会社

お気軽にお問合せ下さい

本社 焼津市焼津1-5-6 (焼津郵便局前)
TEL 054-627-0138
板金加工センター(アステラス製薬南側)
TEL 054-629-4700

定尺横置き 新商品のお知らせ!

UM1-7 1 (ONE)

275mm

- 1枚で1㎡(3638mm)の省施工
- 有上げから施工完了まで、1人でOK
- 0.35mmで業界最大級275mmの働き

高意匠、高性能鋼板を採用 表面仕上(エンボス柄)

株式会社 植松

沼津市西沢田200-1 TEL 055-922-1555

ものづくり フェスタ2017 inしずおか

中部地区長 松浦 源

8月19日の土曜日、県は、昨年に引き続き、ものづくりの楽しさ、技能の素晴らしさ、大切さを県民にアピールしながら、技能士を尊重する社会づくりと、ものづくりマイスター制度の普及・活動を推進するため、静岡市「ツインメッセ静岡南館」において「ものづくりフェスタ2017 inしずおか」を開催しました。



板金工業組合の展示

板金工業組合は、中部地区を中心に組合員の参加を呼びかけた結果、中部地区長、事務局長を含め16名が参加しました。県中部地区を中心に県下のものづくりの名工の制作した素晴らしい展示品や干支などの即売品、

なじみの深い鹿取り、パークツなどの即売も行い会場入り口のすぐ右側に用意された県板ブースは大変な賑わいを見せました。

昨年同様、県が、各種団体を通じて、中部地域の小中学校の児童・生徒に「マイスター」に学べという一大キャンペーンを張った成果もあって多くの参加者で会場は一杯になり、銅板ヘラ出し、銅板筋彫り体験や表札づくり体験などの作業に200名以上の子供たちが参加し、一生懸命に取り組んだ。

今年度は昨年同様の広さでブースも用意いた

き、やや簡単な銅板筋彫りを多くするなどの工夫をし、材料も多めに用意しました。昨年同様子供さんには大いに楽しんでいただけたいと思います。



展示の様子

第70回全国板金業者宮城 大会参加者募集について(ご案内)

師走の候、皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、今般、平成30年の第70回全国板金業者宮城大会参加旅行のご案内を作成いたしましたので県板ニュース11月号にて配布いたします。なお、今回は旅行距離も昨年に比べて長くなってまいりますので、2泊3日とし、往復にはJRを利用することといたしました。

参加費用は旅行日程が全体に長くなるため大会参加費を含めて8万6千円と昨年に比べ高くなっておりますが少しでも多くの組合員の皆様にご参加いただきたく、早めにご案内することといたしました。

申し込み期限は例年同様、30年2月末日となりますので、支部長様には参加者の取りまとめ等につきよろしくお願い申し上げます。

- 旅行日：平成30年5月16日(水)～18日(金) 2泊3日
- 旅費：86,000円 (大会参加費 3,200円を含む。)

第4回常任理事会を開催

平成29年10月27日(金) 13時30分から静岡市東区黒金町の静岡労政会館において、松浦理事長、各副理事長及び常任理事など11名が出席して第4回常任理事会を開催した。

依然として厳しい社会経済環境の中、現場安全パトロールの実施結果、第72回全板静岡大会の準備状況、第70回全国板金業者「宮城大会」取扱い旅行社の決定、青年部活動状況や今後の活動方針、各種表彰制度の推薦候補者の決定、ものづくりフェスタ及びものづくり体験学習の開催状況等について活発な意見交換がなされた。

(議事)

1 現場安全パトロールの実施結果について

今年度の現場安全パトロールは例年同様県下4地区で実施され安全管理者他、26人が参加して、23現場を調査指導した。

東部地区(下田地区)	4箇所	7名参加
中部地区(清水地区)	8箇所	9名参加
西部地区(小笠・中遠地区)	5箇所	4名参加
西部地区(西遠・浜松地区)	6箇所	6名参加
計	23箇所	26名参加

2 第72回全国建築板金業者「静岡大会」の準備状況について

10月4日の全板連役員会で次のように決定し、11月16日の全国理事長会議において正式決定される見込みである。

(決定内容)

総会・前夜祭 平成32年5月20日(水) 「ホテルセンチュリー静岡」 宿泊一部「ホテルアンシア」

本大会 平成32年5月21日(木) 「ツインメッセ北館」 展示会「ツインメッセ南館B・C区画」

その他、収支概算表が再度提示され、補助金の見込み等の説明が行われ、記念モニュメントの決定などについても活発な議論が交わされた。

3 第70回全国建築板金業者「宮城大会」取扱い旅行社決定について

例年見積もりを徴取している㈱日本旅行、静鉄観光サービス(株)、ジェイアール東海ツアーズの3社から企画・見積書を提出していただき、整理・協議を行った結果、ジェイアール東海ツアーズに決定した。今後、日程調整等につき順次、打合わせを行うこととした。

4 青年部の現状と今後の活動について

青年部の組織の現状と今後の課題について戸塚青年部長から活動状況報告があり、9月10日から11日にかけて大板市で開催された次世代研究会には本県から8名が参加した。研究会では講演などの他、様々な議論が交わされ極めて有意義であったこと、富山県で中板協青年部主催の全国競技大会の実技講習が行われ本県からも1名が参加したこと、10月21日に浜松市において青年部員会議及び懇親会を開催したこと、焼津支部では柳の会という青年部組織が有り活発に活動していること等の説明があった。

常任理事会としては、北村副理事長を青年部担当副理事長として本日付けで選任し、今後も積極的に青年部活動を支援することとなった。

5 その他の協議・報告事項

(1) 各種表彰候補者推薦状況について 事務局から、知事表彰、全技連会長表彰、県技連会長表彰受賞者の決定について説明が行われた。

(2) ものづくりマイスターの認定推薦について 昨年度は、ものづくり体験教室の開催件数が増加し、マイスター23名では対応が難しいため、ものづくりマイスターを中部地区で2名、西部地区で1名補充し23名としたが、その後2名が脱退などにより減少したため、若干名を追加し体験学習の対応に万全を期すこととなった。追加は中部地区1名、西部地区1名としたい旨、併せて承認された。

(3) 技能競技大会の結果について 技能競技大会は10月1日に清水技術専門学校で行われ、Aコースの参加者1名及びBコースの参加者1名はそれぞれ最優秀賞を受賞することとなった。また、Bコースの1名は、平成30年2月24日～25日の2日間にわたって富士教育関連センターで行われる全国大会に出場することとなった旨、了承された。

(4) 「ものづくりフェスタ、体験学習」などへの参加状況 県職協主催のものづくり体験教室などにおける指導要請が昨年急激に増加しており、ものづくりマイスターへの負担が多くなっている。今年度の魅力講座及び体験学習の実施箇所は9か所、昨年よりやや少ないが講座及び学習の総数は18回にのぼり、業務への影響も少なからずあるようになってきているので当面マイスターの補充を踏み対応して行きたい旨を事務局から説明した。

また、8月19日(土) ツインメッセ静岡で開催された「ものづくりフェスタ2017inしずおか」の決算報告について事務局から説明があった。

(5) WAZAチャレンジ教室実施状況 今年度は例年より多い9校においてWAZAチャレンジ教室が実施され、11月27日に実施予定の「島田市立金中中学校」を残して8校がすでに終了しているが、県技連の突然の要請により商業施設での臨時WAZAチャレンジ教室が追加されており「カインズ沼津店」及び「イオン浜松市野店」の2箇所が未実施である旨、事務局から報告した。

(6) 技能検定試験の結果について 技能検定試験は、実技試験が7月10日、学科試験が9月3日に行われ、実技試験では実技講習会参加者20名の内12名(60%)が、学科試験は学科講習会参加者17名の内12名(71%)が合格している。実技、学科共に合格した者は16名であり、実技学科共に受験した者は30名で結果として全体の合格率は53%であった旨、事務局から報告があった。

12月以降の後期主要事業をお知らせいたします。なお、1月の常任理事会は、第5回となります。

平成29年度 12月以降の後期主要事業

月日	行事	会場	備考
12.5(火)	中板協第3回常任理事会	福井「AOSSA」13:10~	理事長、事務局
12.29(金)~1.4(木)	県板金事務所及び事務局職員年末年始の休み	県板金事務所	県板金事務所年末・年始の休み
1.26(金)	第5回常任理事会(開催検討中)	静岡労政会館(会場要予約)	3役、常任理事他
2.24(土)~2.25(日)	第40回全国建築板金競技大会	富士教育訓練センター	技能競技大会Bコース優秀者他
3.4(日)	沼津技術専門学校「技能祭」 浜松技術専門学校「技能祭」	沼津技術専門学校 浜松技術専門学校	理事長、東部、西部地区長他
3.9(木)	第4回常任理事会、協力店会	クーボール会館 13:00~	理事長、常任理事、協力店他
3.未定	第2回技能士会会長会議	未定	理事長、事務局
3.未定	中板協第1回常任理事会	愛知県板金事務所2階(PM)	理事長、事務局

(注)・3役会、常任理事会等の会議は、必要に応じて適宜開催する。スペースの関係で「ものづくり体験学習」及び「WAZAチャレンジ教室」の日程は掲載を省略しています。ご容赦ください。

技能検定試験合格発表

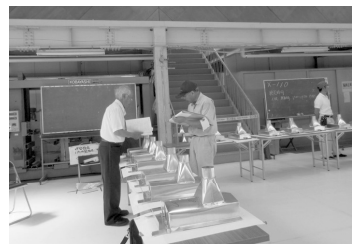
技能検定委員会

平成29年度技能検定試験は、6月3日、6月4日の実技講習会を経て、7月10日に清水技術専門学校で実技試験が実施され、1級18名、2級2名が受験し、県板の講習会や地域での指導を受けた受験者は、実技試験に懸命に取り組んだ。

また、学科については、8月23日・24日に静岡労政会館で講習会が行われ、9月3日の試験に臨んだ結果、9月29日には合格者の発表があり、1級18名中、10名が、2級2名中、2名が合格という結果となった。

今年度は、昨年度(計28名)に比べてほぼ3分の2の計20名となったが合格者は計12名となり昨年(計20名)に比べ残念な結果となった。

来年度は、1級、2級とも受験者が再び増加し、多くの技能士が誕生して建築板金業界が益々繁栄していくことを願ってやまない。



欲しい物がここにある

さまざまなニーズにお応えします

西川鋼販株式会社

鉄鋼二次製品 卸・加工

本社/〒437-1302 掛川市大淵9617 TEL 0537-48-3828(代) FAX 0537-48-2644 ホームページアドレス <http://www.nishikawakouhan.com/> 事業者様向けの会員制カタログ・インターネット通販 会員登録料無料・年会費無料 ※ご注文は24時間MAIL・FAX受付

エスコ便利カタログ(工具・機器・部品・消耗品・備品)代理店 ファーストリフォーム(施工のプロのための住宅建材)代理店

新製品 木目調の意匠を持った高級鋼板製スバンドレル

エパーライン® ウッドスパン 1F型・1K型

製品形状・製品カラーについては、当社までお問い合わせ下さい。

屋根に穴をあけない 屋根・外壁見積算ソフト ソーラーパネル取付金具 板金王® 瓦王® 外壁王® PVロック® レンタル契約 ¥6,000(税抜)/月額

お求めは静岡県特約販売店10社へ

総発売元 西川鋼販株式会社

詳しくは当社ホームページでご確認ください。

嵌合瓦棒 H40-I型

~優雅な新しい丸嵌合式屋根~

キャップ部が本体と一体になったことで、施工の工期短縮、経済性にすぐれた効果を発揮します。



株式会社 小池弥太郎商店

本社・本社工場/〒420-0922 静岡市東区流通センター16番 TEL(054)263-2280(代) FAX(054)263-6163 藤枝支店/〒426-0041 藤枝市馬場2149-1 TEL(054)636-4040(代) FAX(054)636-2911 牧之原工場/〒421-0412 牧之原市馬場110-7 TEL(0548)25-3975(代) FAX(0548)25-3977 東京事務所/〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町28 エグセル神田 5B TEL(03)5297-4840 FAX(03)5297-4845 E-mail: info@koike-s.jp http://www.koike-s.jp

KMEW

職人が丁寧に塗り重ねたような、温もりのある豊かな表情。

温もりのある豊かな表情と立体的な質感を表現。やわらかなトーンの色彩を取り揃えた。さまざまなスタイルに合わせやすい外壁材です。

金網サイディング はるみ柄 デザインシリーズ16

ケイミー株式会社 静岡営業所 〒420-0813 静岡市東区長浜582番1号 TEL(054)261-0336

金属定尺横葺屋根 S&Sルーフ

Simple and Safety

自由な施工性

「葺き方向」&「重ね代」を自由に決められるため、廃材の削減につながります!

株式会社 セキノ興産 浜松店 ☎(053)440-3940 富士店 ☎(0545)37-0715